

2006年
(平成18年)

NO. 19

4 月号



広報

すおう
大島

<http://www.town.suo-oshima.lg.jp/>

seisakukikaku@town.suo-oshima.lg.jp

平成 18 年度 施政方針

平成 18 年 3 月町議会定例会における町長の施政方針を、要約してお知らせします。



「周防大島町」として誕生以来、皆様方の力強いご支援ご協力を賜りながら、一年半を迎えることができました。この度の合併は、私たちが過去に経験したことのない非常に厳しい社会経済情勢の中で、大島郡四町の生き残りを賭けた決断であったと考えております。今後一層、スピード感を持って強力に行政改革を進め、効率的な行政体制を実現し、財政の健全化を図ることが緊急かつ最重要課題ととらえ、全力で取り組んでまいりる所存であります。

その実行のため、新町初の「行政改革大綱及び実施計画」に基づき、五年間の「集中改革プラン」を作成いたしました。その要点を申し上げますと、先ず総人件費の抑制であります。総務省の示した新地方行革指針を大きく上回る、今後五年間で四十三人の純減を掲げ、簡素で効率的な行政体制の構築を目指します。

職員の給与についても、住民に対する給与情報等の公表や、人事院勧告を踏まえた給与構造の抜本的な見直しに取り組んでまいります。また職員数の削減を視野に入れた組織機構の見直し再編をスピード感、柔軟性を持って進めてまいります。

さらに新たな町づくりの実現のため、その根本指針となる総合計画の基本構想を作成いたしました。平成十八年度から十年間を計画期間とし、元気のある町づくり、にこにこのある町づくり、安心のある町づくりの三点を掲げております。

今後とも更に厳しくなる財政状況の中から、平成十八年度当初予算は、新しい周防大島町の礎を構築する予算と位置付け、事業全般について必要性、緊急性の観点から総点検を行いました。その上でコスト意識と効率的な実施手法の徹底を図り、行財政改革を着実に進め、限られた財源の有効活用を努めるとともに、歳入の確保対策にも配慮した予算編成を行いました。

私の永年の政治理念であります「町民こそ町づくりの主人公」であるとの思いに立ち、この町に暮らす喜びを確かなものとするため、「元氣 にこにこ 安心で二十一世紀にはばたく先進の島」のなおい層の実現に向けて、町政を推進してまいります。



←リサイクルセンターと最終処分場建設事業

平成 17 年度から 3 カ年計画で旧橘町西安下庄地区に、処理能力 1 日 8 t のリサイクルセンターと埋立容量 16,000 m³の最終処分場を建設しています。

↓大島斎場建設事業

斎場施設では通夜、葬儀、法要などが行え、平成 18 年度中の完成予定となっています。



↑東和庁舎と星野哲郎記念館
庁舎部門と記念館部門・共用部門からなる計画です。

※図は完成予想図

老朽化の著しい東和庁舎及び星野哲郎記念館の建設に着手し、来年7月頃に完成を予定しています。新規事業として、担い手総合支援事業や地産地消実践推進事業への取り組みをはじめ、一部の公の施設については指定管理者制度へ移行運用し、施設管理の効率化や経費の節減を図ります。また、県営農業基盤整備事業、林道開設事業、広域水産物供給事業、港整備交付金事業など継続して取り組みます。

元気のあるまちづくり



ここにこのあるまちづくり



継続事業の斎場建設や一般廃棄物処理施設等の建設の早期完成を目指します。また下水道整備は、沖浦西と和田の両地区が平成18年度に供用開始される見込みです。また道路新設改良事業なども引き続き行います。11月には国民文化祭・やまぐち2006アイランドフェスティバルを開催します。

昨年に引き続き住宅耐震診断を実施するとともに、洪水・高潮ハザードマップを作成して、災害に対する防災意識の高揚を図ります。防災行政無線整備事業については、平成21年度完成を目標に本格的な着手に入ります。また入所待機者解消のため、介護老人保健施設「さざなみ苑」が8月から供用開始できるよう増床工事を進めています。

安心のあるまちづくり



その他

行財政課題への対応として、人事管理システム、行政評価システム、家屋評価システム、滞納整理システム等の導入、また今後の職員定数削減も考慮しながら、本庁方式への取り組みを見すえた、庁舎のあり方に対する調査検討を進めます。

変更前	変更後	
総合政策課・企画課	政策企画課	総合政策班 ☎74-1005 地域振興班・広報情報統計班 ☎74-1007
水道課・下水道課	上下水道課	水道班・管理班 ☎78-1115 下水道班 ☎78-2201
税務課「納税班・課税班」	税務課	課税第1班・課税第2班・徴収対策班
農林課	農林課	「周防大島担い手支援センター」※新設
健康増進課	健康増進課	「地域包括支援センター」※新設 (11ページに掲載)

「周防大島担い手支援センター」開設

本町農業の将来を支える担い手の確保を目的として、町・JA・県の関係機関が一体となって担い手関連施策に取り組むため、4月3日に「周防大島担い手支援センター」(農林課所管)を開設しました。業務内容は次のとおりです。

- ①担い手育成事業 ②農地流動化事業 ③就農支援研修事業
- ④援農ボランティア派遣事業 ⑤営農指導事業

※ 農作業の人手不足でお困りの方、新たに農業を始めたい、あるいは経営規模を拡大したいと思われる方等は気軽にご相談ください。

【設置場所】久賀庁舎1階 ☎79-1007

周防大島町行政改革大綱・周防大島町集中改革プランに基づき、次のとおり本町行政組織機構の一部変更を行います。

総合政策課と企画課を統合し「政策企画課」に、水道課と下水道課を統合し「上下水道課」として2課削減し、担い手支援センター及び地域包括支援センターを新設します。また税務課に「徴収対策班」を設置し、公金の滞納処理の一元化を図り、公平な徴収率の向上に努めることにしました。

行政組織機構の変更

平成18年度当初予算

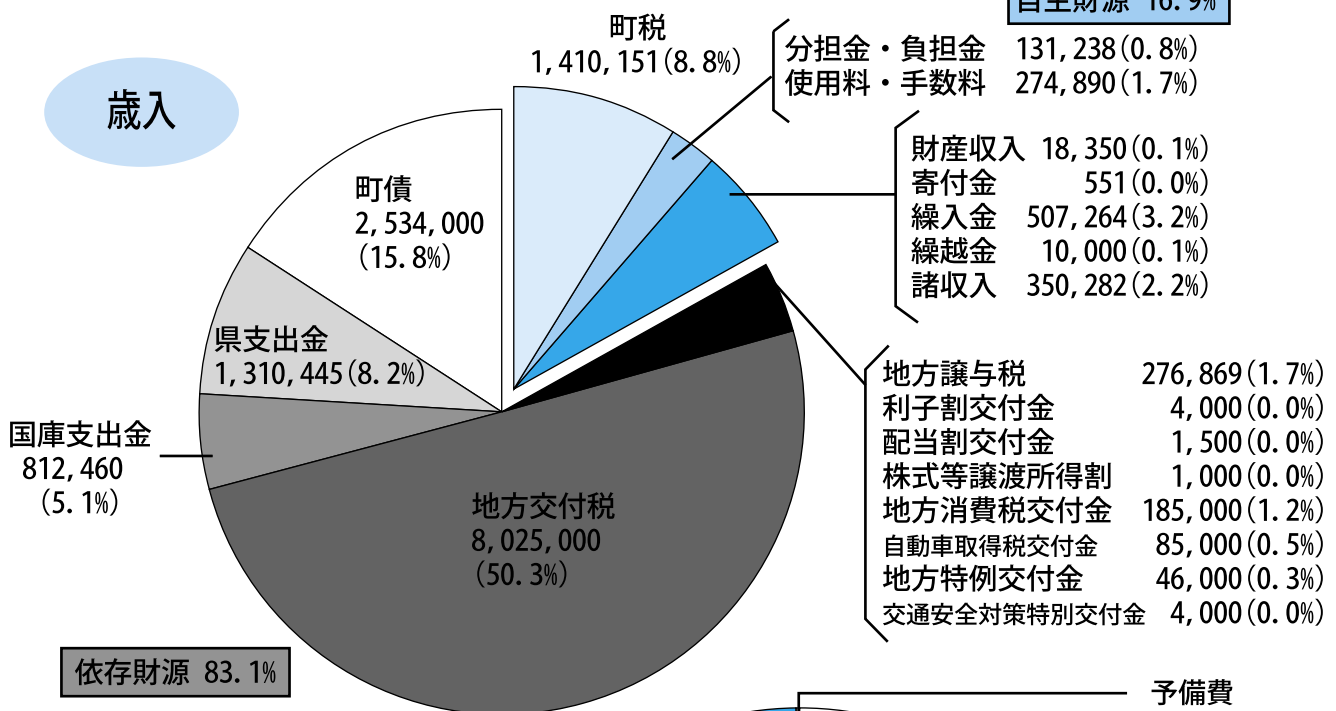
平成18年度の一般会計と特別会計の当初予算が去る3月22日の定例町議会で議決されました。

合併後2年目を迎えた平成18年度当初予算は、新しい周防大島町の礎を構築する予算と位置付け、事務事業全般について必要性、緊急性の観点から総点検を行い、コスト意識と効率的な実施手法の徹底を図り、行財政改革を着実に進められた財源の有効活用に努めると共に、歳入の確保対策にも配慮し、『元気にここ 安心して 21世紀にはばたく先進の島』作りをめざす予算編成を行いました。

国の三位一体改革及び国勢調査による周防大島町の人口の減により財源の約53%を占める地方交付税等（臨時財政対策債含む）は合併した平成16年度から平成18年度予算の間に、7億7,300万円の減額が見込まれ、今後においても更なる減額も予想されます。平成18年度当初予算編成における財源不足は財政調整基金（4億6,168万7千円）減債基金（4,557万7千円）を取り崩して補っております。（基金の状況は別表1による。）中期財政計画（別表2）によると、平成20年度までに約9億円の財源不足が見込まれ基金も枯渇状態が予想されます。今後徹底した行財政改革を行い財源の確保が必要となっています。

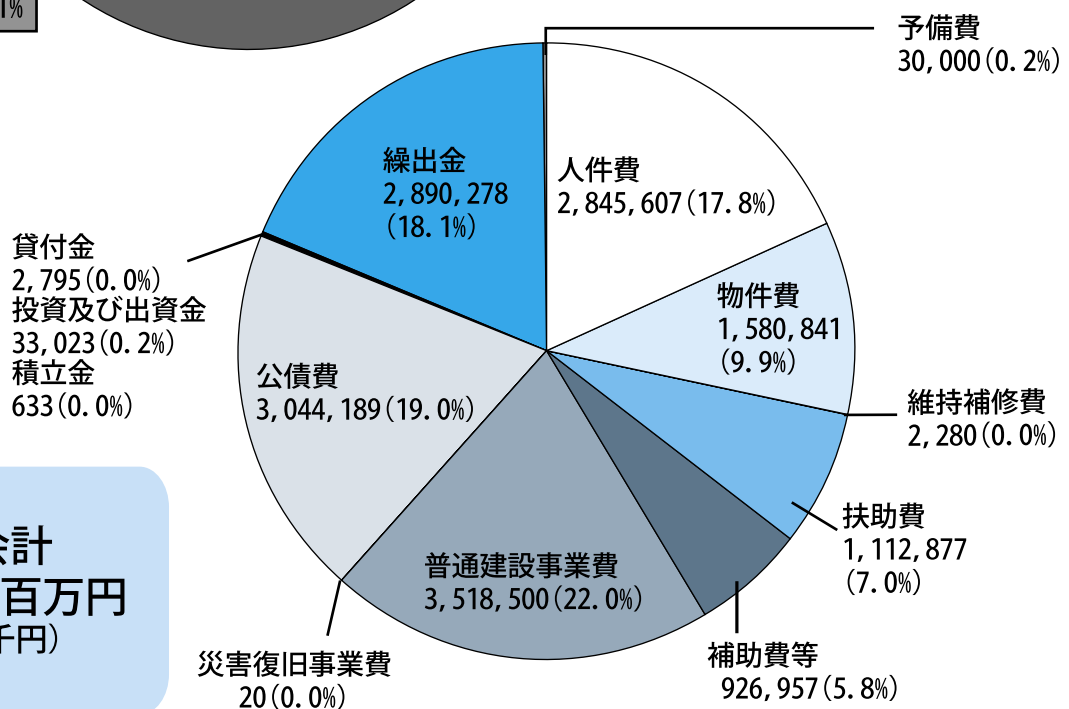
自主財源 16.9%

歳入



依存財源 83.1%

歳出



一般会計
159億8千8百万円
(単位：千円)

(単位：千円)

会計名	予算額
一般会計	15,988,000
国民健康保険事業特別会計	3,230,694
老人保健事業特別会計	5,056,925
介護保険事業特別会計	2,729,149
訪問看護事業特別会計	26,835
簡易水道事業特別会計	1,085,016
下水道事業特別会計	475,187
農業集落排水事業特別会計	529,857
漁業集落排水事業特別会計	37,730
渡船事業特別会計	84,975
交通災害共済事業特別会計	9,880
合計	29,254,248

公営企業会計(病院)	予算額
収益的収入	4,326,907
収益的支出	4,262,394
資本的収入	9,983,540
資本的支出	11,065,320

◆別表2 中期財政計画

(単位：百万円、%)

区分	18年度	19年度		20年度		
	予算額	金額	対前年比	金額	対前年比	
歳入	1 町税 地方譲与税等	2,009	1,971	△ 1.9	1,948	△ 1.2
	2 地方交付税	8,025	7,761	△ 3.3	7,670	△ 1.2
	3 国・県支出金	2,123	2,155	1.5	2,034	△ 5.6
	4 町債	2,534	1,905	△ 24.8	1,031	△ 45.9
	5 その他の収入 (除く繰入金)	790	776	△ 1.8	781	0.6
	計(A)	15,481	14,568	△ 5.9	13,464	△ 7.6
歳出	1 義務的経費	7,003	6,877	△ 1.8	6,586	△ 4.2
	うち人件費	2,846	2,914	2.4	2,706	△ 7.1
	うち扶助費	1,113	1,115	0.2	1,117	0.2
	うち公債費	3,044	2,848	△ 6.4	2,763	△ 3.0
	2 投資的経費	3,518	2,797	△ 20.5	1,812	△ 35.2
3 その他の経費	5,467	5,397	△ 1.3	5,466	1.3	
計(B)	15,988	15,071	△ 5.7	13,864	△ 8.0	
要調整額(A)-(B)	△ 507	△ 503	-	△ 400	-	
平成19年度以降要調整額累計			503	903		
年度末町債残高		25,877	25,486	24,239		

◆別表1 基金の状況

(単位：千円)

区分	平成16年度末 現在高	平成17年度末 現在高(見込み)	平成18年度末 現在高(見込み)	
一般会計	財政調整基金	647,171	1,089,723	628,079
	減債基金	396,775	242,083	196,546
	福祉振興基金	326,882	326,911	326,943
	中山間ふるさと・水と土 保全対策基金	31,131	31,131	31,131
	ふるさと創生基金	166,810	66,834	66,851
	東和庁舎及び文化交流施 設建設基金	414,583	0	0
	斎場建設基金	44,346	0	0
	県収入証紙購入基金	3,000	3,000	3,000
	奨学資金貸付基金	42,102	42,204	42,205
	土地開発基金	100,015	100,019	100,028
小計	2,172,815	1,901,905	1,394,783	
特別会計	国民健康保険基金	101,246	30	41
	介護給付費準備基金	92,094	100,690	73,710
	小計	193,340	100,720	73,751
総合計	2,366,155	2,002,625	1,468,534	

主な事業

元気のあるまちづくり

- * 庁舎建設調査事業
- * 東和庁舎等建設事業
- * 地産地消実践推進事業
- * 特産対策事業
- * 単県農山漁村整備事業
- * 県営農業基盤整備事業
- * 港整備交付金事業
- * 広域水産物供給基盤整備事業
- * 海岸保全事業

にこにこのあるまちづくり

- * 一般廃棄物処理施設等建設
- * 合併浄化槽設置補助
- * 下水道事業
- * 農業集落排水事業
- * 斎場建設事業
- * 道路新設改良事業

安心のあるまちづくり

- * 防災行政無線整備事業
- * 福祉医療事業
- * 自立支援事業
- * 介護予防・地域支えあい事業
- * 私立保育所運営委託
- * 児童手当事業

町職員の異動 平成18年4月1日付 () 内は旧所属

【部長級】

▼議会事務局長 坂本薫(総合政策課長) ▼東和総合支所長 鍵本一和(社会教育課長)

【課長級】

▼医療保険課長 嶋元則昭(下水道課長) ▼久美保育所長 松村正明(久賀総合支所次長) ▼建設課長 上元勝見(水道課長) ▼上下水道課長 松井秀文(建設課長) ▼久賀総合支所次長 前田輝幸(医療保険課長) ▼社会教育課長 木村正和(久美保育所長)

【班長級】

▼税務課課税第1班長 伊村明彦(久賀総合支所総合窓口班長) ▼税務課課税第2班長 木村秀俊(商工観光課商工観光班長) ▼税務課徴収対策班長 秋元政信(社会教育課スポーツ振興班長) ▼商工観光課商工観光班長 大川博敏(税務課課税班長) ▼農林課農林振興班長 中原義夫(橋総合支所地域支援班長) ▼農林課土地改良班長 松田博(議事課議事班長(水産課出向)) ▼水産課漁港班長 松本康男(大島総合支所地域支援班長) ▼生活衛生課公営住宅班長 池村福太郎(東和総合支所地

域支援班長) ▼久賀総合支所総合窓口班長 西村博明(生活衛生課公営住宅班長) ▼大島総合支所地域支援班長 奥村正博(農林課農林振興班長)

▼東和総合支所地域支援班長 松田米夫(税務課納税班長) ▼橋総合支所地域支援班長 末長健寿(農林課土地改良班長) ▼社会教育課スポーツ振興班長 岬崎光志(水産課漁港班長) ▼健康増進課地域包括支援センター所長 池元和江(久賀保健センター所長)

▼健康増進課橋保健センター所長 島本悦子(東和保健センター所長)

○**総務部**
▼総務課 木嶋勇人(山口県消防防災課出向) 江中悠子(橋総合支所) ▼政策企画課 伊勢万里子(下水道課) 安村幸児(農林課) ▼税務課 中村和江(大島総合支所) 西村寿海(福祉課) 高木達哉(生活衛生課)

○**健康福祉部**
▼健康増進課 竹本光博(福祉課) 佐原聡子(福祉課) 石原憲子(福祉課) 岩崎絢子(福祉課) 西本佳郎(介護保険課)

▼福祉課 舛本公治(生活衛生課) 井上和子(水道課) 今尾勝則(大島総合支所) 広津達也(総務課) 浜野和人(農林課) ▼介護保険課 石原栄文(税務課) 青山徳幸(健康増進課)

○**産業建設部**
▼農林課 田中豊文(総合政策課) 橋本実(久賀総合支所) 林輝昭(橋総合支所) 金井伸樹(大島教育支所) 広津アサ美(橋総合支所) ▼水産課 山本克巳(建設課) ▼建設課 久保嘉之(水道課) 江本達志(久賀総合支所)

○**環境生活部**
▼生活衛生課 岡田隆文(福祉課) 西村幸人(総務課) ▼環境施設課 松岡香織(学校教育課) ▼上下水道課 田中政彦(東和総合支所) 光井文夫(東和総合支所) 岡本文彦(福祉課) 新山満寿美(総合政策課) 岡本祐子(税務課)

○**総合支所**
▼久賀総合支所 中司紀男(税務課) ▼東和総合支所 藤井一成(企画課) ▼橋総合支所 河口明子(介護保険課)

○**教育委員会**
▼教委総務課 吉富和成(久賀教育支所) ▼学校教育課 西村加代子(久賀総合支所) ▼社会教育課 高田浩(水産課) 岡本明浩(橋教育支所)

○**課名変更・課内異動**
【課長級】
▼政策企画課長 中野守雄(企画課長)

【班長級】
▼政策企画課総合政策班長 岡野正徳(総合政策課総合政策班長) ▼政策企画課地域振興班長 中村満男(企画課地域振興班長) ▼政策企画課広報情報統計班長 前崎浩二(企画課広報情報統計班長) ▼上下水道課水道班長 佐本洋二(水道課水道班長) ▼上下水道課下水道班長 上成敏(下水道課建設班長) ▼上下水道課管理班長 金崎哲男(下水道課管理普及班長)

【職員】
▼政策企画課 藤山忠 近藤晃(総合政策課) 小方享一 佐村かおり 長久龍夫 花野千里 岡本義雄 岡原伸二(企画課)

・船員 藤谷茂樹 榎本厚志 山本英樹 西川輝彦 大下武行(企画課)
▼上下水道課 浜本秀男 山崎実 木下由郎 辻田健一 浜岡聡(水道課)
中村光宏 杉山安英 江口光幸 西田弘 緒方崇 徳安史朗 青木一郎 平田拓也(下水道課)
▼健康増進課東和保健センター 松成智美(健康づくり班)

▼健康増進課健康づくり班 地田幸代(橋保健センター) 田村美沙子(橋保健センター) 竹田英雄(久賀保健センター) 桑原加寿子(大島保健センター) 橋本健一郎(大島保健センター) 竹島文代(東和保健センター)

○**県派遣**
▼総務部総務課付 山口県総務部市町課出向 村田朋行(企画課)

○**退職**(平成18年3月31日付)
▼山内章弘(議会事務局長) ▼田村 博(東和総合支所長) ▼岡村利男(情島航路船長) ▼松田正則(東和総合支所地域支援班)

周防大島町公営企業局の人事異動 平成18年4月1日付

【採用】
○東和病院 内科医長 中邑光夫 理学療法士 野川征伸 看護師 山口裕香里 嵯峨育子 岡絵里香

○橋病院 看護師 堀村理恵 看護助手 岡本純子

○大島病院 看護長 小方宣子 看護師 河野知子

税務課からのお知らせ

◆問い合わせ先
税務課
☎ 74-1008

- やすらぎ苑
介護福祉士 光田智幸
介護員 藤本淳哉
- さざなみ苑
介護員 浜本早苗 島原知子
三村真由美 小林愛 島村悠子
- 大島看護専門学校
教員 河村めぐみ
- 【異動】()内は旧所属
業務課長 大元良朗(総務課長補佐)
- 【退職】(平成18年3月31日付)
○東和病院
外科医長 佐伯俊宏
外科医員 筒井理仁
○大島病院
内科部長 重枝正樹
看護長 井川基代

◆山口県国民健康保険
団体連合会表彰
(2月28日・山口市国保会館)
国民健康保険運営協議会委員
として、永年ご尽力された功績
で、山口県国民健康保険団体連
合会から表彰されました。
珠山キミ子さん(戸田)
中村 義隆さん(久賀)

表彰

国保税の税率が改正 されます

平成18年度の国民健康保
険税の税率が改正されま
す。

近年の国保財政の状況
は、経済の長期低迷による
税収の減少や、国・県の補
助金の削減に加え、毎年増
え続けている医療費によ
り、今後も更なる悪化が予
想されます。

このままでは、平成18年
度以降健全な国保運営が図
れない状況にあるため、今
回の税率改正に至りまし
た。この結果、周防大島町
の国保税率は、近隣の柳井
市や上関町と同じ程度にな
ります。

国保加入者の皆様には、
国保財政の危機的な財政状
況をご理解いただき、だれ
もが安心して医療が受けら
れますよう、税率改正にご
協力をお願いします。

国保医療分

	改正前	改正後
所得割	6.5%	7.9%
資産割	23.0%	38.0%
均等割	17,400円	21,800円
平等割	18,300円	22,000円
賦課限度額	530,000円	530,000円

国保介護分

(40歳から64歳の加入者がいる世帯のみ)

	改正前	改正後
所得割	0.9%	1.6%
資産割	10.0%	10.0%
均等割	5,500円	6,000円
平等割	5,500円	6,200円
賦課限度額	80,000円	90,000円

前納報奨金制度が廃 止されます

平成18年度から町県民税
および固定資産税の前納報
奨金制度が廃止されること
になりました。

この制度は、税収の早期
確保、納税意識の向上を考
慮して設けられた制度です
が、所期の目的は達成され
たことと、納税の公平性ま
た自主財源の有効活用を図
るための行財政改革の一環
などにより廃止することに
なりました。

この制度にご理解とご協
力をいただいたことにお礼
を申しあげますとともに、
この制度の廃止趣旨をご理
解いただき、今後とも引き
続き納期内納付にご協力を
お願いします。

これに伴い、口座振替を
全額前納から期別に変更さ
れる方は、金融機関へのお
届けが必要となります。平
成18年度分から変更を希

望される方は次の期日まで
に変更手続きをお願いしま
す。

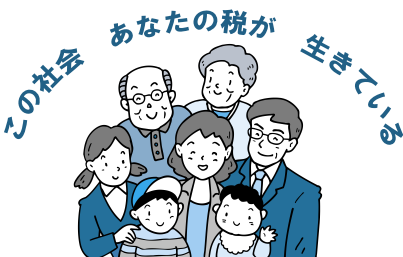
なお、これまでどおりの
「全額前納」でよろしけれ
ば手続きは不要です。

全額前納から期別に変更さ
れる場合

○固定資産税
回覧でお知らせしました
が、平成19年度については
随時変更できます。

○町県民税
(6月末日口座振替分)
平成18年5月19日(金)まで
に変更の手続きをしていま
だきますようお願いしま
す。

変更に必要な口座振替依
頼書は町内の各金融機関窓
口に備えてありますので、
通帳およびお届け印をご持
参ください。



ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題

10回目を数える大島少年サッカー大会

第10回サザン・セト大島少年サッカー記念大会が3月25日開幕し、周防大島町陸上競技場で開会式が行われました。(写真)

3日間の大会では参加48チームが町内8つのグラウンドで戦い、27日の決勝トーナメントで周東フットボールクラブが優勝を果たしました。



公共事業を再評価

昨年10月に立ち上げた周防大島町公共事業再評価委員会(委員長 村田秀一山口大学教授)で審議されてきた2件の漁港事業(白木漁港船越地区および油田漁港馬ヶ原地区)について、3月2日に開催された第3回の委員会において、計画を見直して縮小するという意見が取りまとめられ、町長に対して意見書が提出されました。

町ではこの意見を基に計画を縮小し、事業効果の早期発現に努めながら事業を継続していきます。

この再評価委員会では3回にわたる審議と現地視察も行っており、審議の結果については町のホームページで公表するとともに、政策企画課または各総合支所でも閲覧できます。



地産地消を推進

地域で生産されたものを地域で消費する「地産地消」を推進するために、昨年8月に庁内職員で立ち上げた周防大島町地産地消推進プロジェクトチームは、8回におよぶプロジェクトチーム検討会や現状調査等により「地産地消推進基本プラン」を取りまとめ、3月24日に町長に成果報告書を提出しました。町ではこの成果報告書を基に実践に向けた詳細な検討を行い、地産地消のまちづくりを推進します。



川口健治絵画展

3月15日から19日の5日間、橋総合センターで上関町出身で柳井市在住の画家、川口健治先生の絵画展が開催されました。新聞などでおなじみの瀬戸内海風景や錦帯橋のほか、迫力のある神楽シリーズなど約170点が展示されました。

訪れた方は、ふるさとや伝統芸能を題材にした作品一つひとつを熱心に鑑賞していました。



久賀保育園で体験学習



油田中学校の生徒が久賀保育園で体験学習を行いました。3月15日から17日まで3日間の保育実習で、保育士の仕事や園児との接し方を学びました。

給食やおやつをいっしょに食べたたり、一人ひとりに連絡帳を渡したりして、子どもたちとも打ち解けていました。

3月1日と2日、鹿児島県屋久島において、「島づくりサミット2006」が開催されました。テーマは「これからの島の観光・産業を考える」で、全国の島々から多数の関係者が集い、周防大島からは大野圭司さん（伊保田）、江良正和さん（久賀）が参加。全国の島活性化事例の勉強会や意見交換、視察などで交流を深めました。



屋久島で島づくりサミット

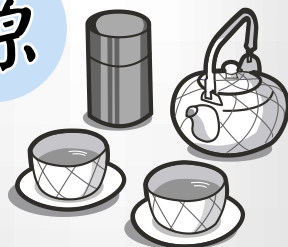
滝の観音への道を整備

文珠山ふもとの東屋代に古くからある滝の観音が、地元有志によって整備されました。新しく観音さまも設置され、2月18日に開眼法要が営まれました。（写真）

約20メートルの高さから真下に流れ落ちる滝の存在は昔から知られていましたが、昭和30年代以降入山する人もなく、道も荒れ果てていたところを整備したものです。また、大規模農道沿いの滝への林道入り口には、案内標識も整備されました。（大規模農道東屋代から案内標識を林道終点まで車通行可、徒歩25分）



みんなの
情報源



お知らせのコーナー

募集

周防大島町奨学生募集

周防大島町奨学資金貸付規則により、次の通り奨学生を募集します。

■対象／高校生
(向学心に富み、経済的な理由により就学することが困難な者)

■募集人員／若干名

■貸与額／月額2万円

■申し込み方法／

周防大島町教育委員会または各教育支所に備え付けの貸与願およびその他必要書類を添えて申し込んでください。

■返還方法／

卒業後1年を経過した翌月から、貸与を受けた期間の2倍の期間内に、その全額を月賦または半年賦で返還していただきます。

■申し込み期限／

5月19日(金)までに周防大島町教育委員会または各教育支所へ提出してください。

■問い合わせ／教育委員会

総務課 ☎78・0700

平成18年度自衛隊幹部候補生採用試験

①一般・技術幹部候補生

■受付期間／

4月1日(月)～5月12日(金)

■試験日(第1次試験)／

5月20日(土) 筆記試験

■5月21日(日)

筆記式操縦適正試験

(飛行要員希望者のみ)

■試験場所／後日通知

②歯科・薬剤科幹部候補生

■受付期間／

4月1日(月)～5月12日(金)

■試験日(第1次試験)／

5月20日(土) 筆記試験

■試験場所／後日通知

※応募資格等くわしくはお問い合わせください。

■問い合わせ／

自衛隊山口地方連絡部

柳井募集事務所

☎0820(22)8199

広島広域都市圏カープ応援デー参加者募集

■日時／5月20日(土)

午後2時試合開始

対北海道日本ハムファイターズ戦

■試合会場／広島市民球場

※午後2時までに現地集合

■募集人数／300人

(申込多数の場合は抽選)

■参加費／1人2500円

(弁当・飲物代を含む)

■申し込み／

小学生以下の場合には大人の同伴が必要です。

往復ハガキに、参加者全員

(5人まで)の住所、氏名、年齢、電話番号(当日連絡可能な番号)を記入し、4月21日(金)(消印有効)までに、〒730・8586

広島市中区国泰寺町

1丁目6番34号

広島市役所企画調整部内

広島広域都市圏形成懇談会

へ申し込み

■参加者の決定／4月28日ごろ、返信ハガキで通知

■問い合わせ／

広島市企画調整部内

広島広域都市圏形成懇談会

☎082(504)2016

周防大島の文化財

7



庄地のスイドウ(水洞) (県指定)

久賀・庄地しょうじのスイドウは、鎌倉末か室町初期から江戸初期にかけて構築されたかんがい用水路である。スイドウとは、谷あいから流れる自然流水を暗きよで耕地の下にくぐらせ水路を作り、横穴から樋で必要な水量だけを取り出し、不要な水はまた耕地の下を通過して下方の水田に送るという仕組みである。これらは水田開発当時に行われた久賀独特のもので、横穴をもつ水路だけでも40か所以上発見されている。古い形式の石垣と用水溝の組み合わせで、その規模から全国的にも珍しい。

瀬戸内海テニスクラブ会
員募集

■入会方法

グリーンステイながうらの受付に入会申込書を常置していますので、必要事項を記入のうえ窓口または、クラブ事務局に提出してください。なお、新規入会は常時受け付けています。

■練習日

午前の部（毎週火曜・木曜）
午前10時～
午後の部（毎週木曜）
午後6時30分～

■練習場所

グリーンステイながうら
テニスコート

■年間会費

一般 2万4千円
高校生 1万2千円
中学生 8千円

■問い合わせ

事務局 伊藤和也
（周防大島町大字久賀）
☎72・2680



特設人権相談所

■日時／5月10日(水)
午前9時30分～正午

■場所／久賀総合センター
■担当者
事務局職員・人権擁護委員

※相談内容については秘密を厳守します。お気軽にご相談ください。

■問い合わせ／福祉課

☎77・5505

司法書士サラ金・ヤミ金
無料電話相談会

■日時／5月13日(土)

午前10時～午後4時

■相談受付電話番号

☎0120(003)821

■問い合わせ

山口県青年司法書士協議会
相談会担当
司法書士 井上淳
☎0834(32)5778

不妊専門相談

■日時／5月11日(木)

午後5時～7時

■場所

柳井健康福祉センター
2階クリニック室

■予約方法

5月9日(火)までに事前にご連絡ください。

■申し込み・問い合わせ

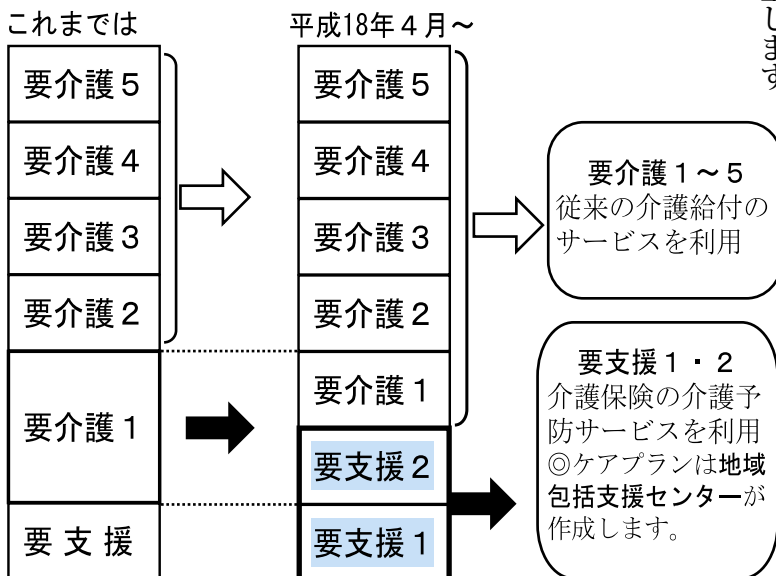
柳井健康福祉センター
☎0820(22)3631

介護保険制度が
変わりました

*地域包括支援センターとは…

地域で暮らす高齢の皆さんに介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的な相談や支援を行う機関です。高齢の皆さんが要介護状態にならないように、また介護が必要となってもその人らしい生活が継続できるように個別の支援を行います。
[設置場所] 周防大島町役場 健康増進課 (たちばなケアプラザ内) ☎77-5506

要介護認定区分が変わりました！



介護保険制度が4月から大きく改正されました。今回は、主な改正内容、要介護認定区分の変更についてお知らせします。なお、改正点それぞれのくわしい内容は、今後シリーズでお知らせする予定です。

なぜ改正されるの？
介護の必要な高齢者が増加している実情から、「できるだけ介護状態にならないように」という『介護予防』に重点をおき、明るく活力ある高齢社会を目指すために改正が行われました。

主な改正内容

- ◎介護予防を重視したサービスを提供します
- ◎住み慣れた地域で自立した生活を支援します
- *地域包括支援センターの創設
- ◎負担のあり方や制度運営が見直されます
- ◎サービスの質を向上します

お知らせ

浄化槽設置補助金の申請

例年のように、浄化槽設置補助金の交付申請を受け付けます。

■受付期間／4月～11月

■受付場所／各総合支所および上下水道課

■補助対象区域／下水道および集落排水区域以外の区域
※予算の都合上、早めに申請をされますようお願いいたします。

■問い合わせ／上下水道課
☎78・2201

特定福祉用具販売事業所等の指定について

平成18年4月1日から、介護保険法の改正に伴い、福祉用具販売事業所の指定制度が導入されました。当該指定を受けていない事業所から購入された特定福祉用具等については、介護保険の給付が受けられません。福祉用具購入の際には特定福祉用具販売事業所等の指定を受けているか事前に事業所へご確認ください。

■問い合わせ／介護保険課
☎77・5503

「文化を高める会」の解散について

橋・大島の文化を高める会につきましては、長きにわたりご愛顧いただき誠にありがとうございました。また、委員さんにおかれましては、ボランティアとして芸術文化振興に多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

文化を高める会を取りまく諸般の状況はきびしく、現状のまま引き続き会の運営をすることは難しくなりました。

つきましては、平成17年度をもって解散し、平成18年度以降に周防大島町全体で新たな組織を立ち上げ、文化を高める会の趣旨を引き継ぐとともに、本町の文化行政の推進を図っていききたいと考えておりますのでよろしくお願います。

■問い合わせ／

・大島の文化を高める会

事務局（大島教育支所）

☎74・5300

・橋の文化を高める会

事務局（橋教育支所）

☎77・0100

平成18年度テーマ別介護講座（前期）

■対象者／

在宅介護を行っている方や介護に興味のある方で全日程参加できる方

■受講定員／24名

※応募者多数の場合は抽選

■参加費／無料

■日程／

第1回	5月17日(水)
第2回	5月25日(木)
第3回	5月31日(水)
第4回	6月8日(木)
第5回	6月14日(水)

※時間は午後1時から4時
■開催場所／
山口県周防大島看護実習普及センター
(周防大島町小松)

■申し込み方法／
受講申込書に必要事項を記入のうえ、5月8日(月)必着(午後5時締め切り)で郵送またはファックスで申し込んでください。
■問い合わせ／
山口県周防大島介護実習普及センター
☎79・2300

農薬を散布するときは注意しましょう！
～残留基準が変わります～

○残留農薬のポジティブリスト制度

食品衛生法が改正され、残留農薬のポジティブリスト制度が平成18年5月29日からはじまります。

この制度では、今まで残留農薬基準値がない農薬にも、0.01ppmという低い数値が基準値として設定されます。この基準をオーバーしてしまうと、生産物の出荷停止・回収などの対応が求められる可能性があります。

今後は、周辺作物への影響も考慮し、これまで以上に農薬飛散防止へ配慮することが必要となります。

○農薬使用時の注意事項

- ・風の弱い時に、風向や散布方向に気をつけて散布しましょう。
- ・散布量が多くなりすぎないように気をつけましょう。
- ・タンクやホースは洗いもれがないようにきれいに洗いましょう。

○こんな対策も有効です

・周りの農作物にも登録のある農薬を使用することや、飛散しにくい粒剤等を使用することも有効です。

◆問い合わせ／詳細なお問い合わせ先は下記のとおりです。

- 田布施農林事務所農業部
☎0820(52)2546
- J A山口大島営農部
☎72-0970
- 周防大島町農林課
☎79-1002



催し

現代絵画二人展

■出展者／

國行義道、三澤浩二

■場所／

服部屋敷

(周防大島町西方・道の駅サザンセトとうわ隣)

■期間／

4月29日(土)～5月5日(金)

■時間／

午前10時～午後5時

最終日は午後4時まで

(入場無料)

■ワークショップ／

4月29日(土)

午前10時から正午まで

服部屋敷中庭で開催

対象は小学生、定員24名

参加無料

■問い合わせ／

ワークショップ受付

アトリエ シーク

☎0820(23) 5768

または三澤

☎090(2860) 0760

第3回音楽がやってくる

「大好き〜ふるさと」

周防大島町の皆様に生の演

お詫びと訂正

○広報すおう大島3月号10ページの橘地区不燃ごみの排出方法の表に誤りがありました。ペットボトルの指定の袋等が「青ネット袋」になっていますが正しくは「赤ネット袋」です。
○柳井地区広域市町村圏広報「ぐるっとサザンセト」のサザンセト催し物カレンダーで、柳井天神春祭りの日程に誤りがありました。正しくは4月23日(日)です。

奏を通じ、音楽の良さ・楽しさを知っていただき、音楽をもっと身近に感じていただきたいと、奈良県生駒市から「アコースティックギター弾き語り」の人たちがやってきます。地元の方々(源空寺保育園和太鼓・けさび太鼓他)もステージに登場します。(入場無料)

■日時／5月14日(日)

午後1時～4時

■場所／

沖浦農村環境改善センター

■後援／

周防大島町教育委員会

■問い合わせ／

(有)Get Backers

☎0743(73) 4517

お元気でですか？

こころは 栄養士です

運動不足をウォーキングで解消しよう！

4月に入り、少しずつ気温も上がって暖かくなってきました。この冬も寒かったですが、皆さんは動くことが億劫になり、運動不足になっていませんか？運動不足は、肥満や高血圧、高脂血症などの生活習慣病を引き起こす原因の一つになります。ウォーキングを生活に取り入れて運動不足を解消してみましょう。そこで、どのくらい歩けばいいのでしょうか？歩数の目安として「一日一万歩」という言葉があります。なぜ一万歩なのかというと、一日あたり三百キロカロリーを身体活動によって消費しないと、生活習慣病になりやすく、健康寿命を保ちにくくなるのですが、アメリカの研究でわかっているからです。この三百キロカロリーをウォーキングで消費するには約九千歩が必要です。ここから一万歩という数字が出てきたのです。

しかし、一万歩歩くには、一時間以上歩かなければなりません。そこで歩数計を身につけて歩き、自分が一日どのくらい歩いているか計ってみましょう。そして、最初は毎日「自分の平均歩数十一千歩」を目標にウォーキングを始めてみましょう。ウォーキングの時間がとれない人は、二階に用事をつくり階段を上り下りする、近くに出かける時は歩いて行くなど、生活の中の基本的な身体活動を増やしてみましょう。

周防大島町栄養士(健康運動指導士)

中村 作 (健康づくり班)

それは、一週間の中で分散して歩く時間をとります。例えば平日の歩数が不足した場合、休日に不足分を取り戻す、というように合計で考える「合計主義」が運動継続のポイントとなります。ウォーキングは始めやすい運動の一つですが、無理は禁物です。バランスのよい食事と十分な休養をとりつつ、気楽に無理なく長く続けてください。

「300kcal」消費する運動
体格・年齢・性別などでおおむね下記のとおりです。
(単位：分)

	男性	女性
ジョギング	48	60
ハイキング	63	78
サイクリング	94	120
テニス	48	60
卓球	57	72
ゴルフ	94	120
水泳	36	45

参考資料：健康・体力づくり財団HPより

健康相談 カレンダー



4月		7日(日)	休日当番医〈山中クリニック☎72-0152〉
21日(金)	1歳6か月健康診査 〈13:30～14:00 受付 たちばなケアプラザ〉	8日(月)	健康相談〈9:30～10:30 蒲野農村環境改善センター〉
22日(土)		9日(火)	健康相談〈10:00～11:30 しまとびあスカイセンター〉 健康相談〈10:00～11:30 たちばなケアプラザ〉 健康相談〈10:00～11:00 東和庁舎〉
23日(日)	休日当番医〈嶋元医院☎74-2310〉		10日(水)
24日(月)	健康相談〈9:30～10:30 蒲野農村環境改善センター〉	11日(木)	健康相談〈10:00～11:00 久賀庁舎〉
25日(火)	健康相談〈10:00～11:30 しまとびあスカイセンター〉 健康相談〈10:00～11:30 たちばなケアプラザ〉 健康相談〈10:00～11:00 東和庁舎〉	12日(金)	育児相談〈10:00～11:30 たちばなケアプラザ〉 健康相談〈10:00～11:00 日良居公民館〉
	26日(水)	13日(土)	
27日(木)	健康相談〈10:00～11:00 久賀庁舎〉 育児相談〈10:00～11:00 しまとびあスカイセンター〉	14日(日)	休日当番医〈おげんきクリニック☎74-2490〉
28日(金)		15日(月)	
29日(土)	休日当番医〈川口医院☎78-0306〉	16日(火)	健康相談〈10:00～11:30 しまとびあスカイセンター〉 健康相談〈10:00～11:30 たちばなケアプラザ〉 健康相談〈10:00～11:00 東和庁舎〉
30日(日)	休日当番医〈安本医院☎73-0822〉		17日(水)
5月		18日(木)	健康相談〈10:00～11:00 久賀庁舎〉
1日(月)		19日(金)	
2日(火)	健康相談〈10:00～11:30 しまとびあスカイセンター〉 健康相談〈10:00～11:30 たちばなケアプラザ〉 健康相談〈10:00～11:00 東和庁舎〉 育児相談〈9:30～11:30 久賀農業者健康管理センター〉	20日(土)	
	3日(水)		休日当番医〈久賀病院☎72-0074〉
4日(木)	休日当番医〈正木内科医院☎77-0021〉	<div style="border: 2px solid blue; padding: 10px;"> <p>チャイルドシート助成事業の廃止について 平成18年4月1日より、周防大島町チャイルドシート購入費助成等事業は廃止となりました。</p> </div>	
5日(金)	休日当番医〈嶋元医院☎74-2310〉		
6日(土)			

町立病院のお医者さん紹介

氏名 ふじわら だいすけ 藤原 大輔

職名 周防大島町立東和病院 第3内科

皆様お元気にお過ごしでしょうか。平成15年4月に東和病院に赴任して3年になります内科の藤原大輔と申します。専門は消化器内科、すなわち、お腹を診る内科ですが、複数の慢性病を患っている高齢な患者さまに関わり、微力ながら患者さまの自己治癒力を最大限引き出すお手伝いとなる診療を目指し、日々勉強中です。どうぞよろしくお願ひいたします。



周防大島町交通事故発生状況 (平成18年3月15日現在)

人身交通事故		
件数	死者	傷者
11	0	14
前年比		
-1	±0	+2
物損事故件数		
53	前年比	-8

～ゆっくり走ろう 安全大島～

PDF版ではこのコーナーは掲載しておりませんので、ご了承ください。

防犯ボランティアの紹介

昨年暮れ、広島および栃木県下において、女子児童が下校中に連れ去られ殺害されるという痛ましい事件が発生するなど、子どもが被害者となる犯罪が多く発生しています。

幸い、大島では子ども被害の犯罪は発生していませんが、この種の犯罪は模倣性があり、いつ、どこで発生するかわかりません。このため、大島警察署でも、現在、各学校、父兄などと連携を図り、登下校時間帯における学校周辺や通学路での警戒活動を強化しています。

子どもを犯罪の被害から守るには、子どもを見守る大人の目を一人でも多く増やすことです。地域の皆さんが一体となって、児童の見守り活動、不審者の通報など子どもの安全対策にご協力をお願いします。



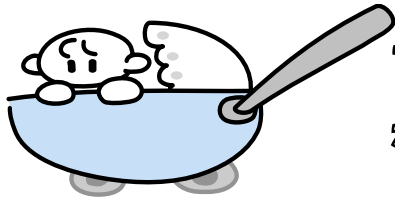
城山児童見守り隊

現在、郡内で活動中の防犯ボランティアを紹介します。

お お し ま 警

察
署
だ
よ
り

名 称
明新っ子の安全守り隊
屋代スクール・ガード隊
橘少年見守りたい
沖浦っ子見守り隊
三蒲小防犯パトロール隊
家房防犯クラブ
和田小児童見守り隊
森野小学校見守り隊
城山児童見守り隊
油田の子供を見守る会
小積・大積地区自主防犯連絡会



すくすく赤ちゃん 集まれ!



ますだ そら
升田 空くん
平成17年4月2日生まれ
(橘・江ノ浦東)



むらなかここな
村中心菜ちゃん
平成17年4月3日生まれ
(久賀・山下浜西2区)



なかたゆうや
中田優哉くん
平成17年4月13日生まれ
(久賀・丸山)



かわぐちたかとし
川口貴稔くん
平成17年4月22日生まれ
(久賀・州崎)



よしむらゆうや
吉村祐哉くん
平成17年4月8日生まれ
(久賀・宗光西)

このコーナーでは、広報発行月に満1歳を迎えるお子さんを紹介しています。写真は、掲載を希望する保護者から提供していただいています。

大島社会福祉事務所からのお知らせ

県出先機関の再編整備に伴い、平成18年4月1日から大島社会福祉事務所は東部社会福祉事務所大島分室となり、土居から久賀の県総合庁舎内に移転します。

■問い合わせ

山口県東部社会福祉事務所
大島分室
☎79・0138

大島土木事務所からのお知らせ

平成18年4月1日から、工務課維持班を除いて柳井土木建築事務所業務を行うこととなりました。維持班については、これまでどおり当所にて業務を行います。また、柳井土木建築事務所で行う業務についても、窓口として各種相談等に対応することとしています。

■移転先

柳井土木建築事務所
柳井市南町3丁目9-3
柳井総合庁舎内
☎0820(22)0396

表紙の写真

町内の桜では、五条の千本桜、屋代ダム公園、瀬戸公園、帯石観音、八田山公園などが有名ですが、他にもあまり知られていない桜の木があります。

表紙は嵩山への登山道にあるシダレザクラ。3月終わりから4月はじめにかけてピンク色の花をつけ、通りがかりの人の目を引いていました。

人の動き

(4月1日現在)

人口 21,700人 (62人減)
男 9,785人
女 11,915人
世帯数 10,868戸 (15戸減)